

いざなぎ学園だより

第10回講座 令和6年9月4日（水）



令和6年9月4日(水)、午前10:00から淡路文化会館講堂にて、大阪大学理学研究科宇宙地球科学専攻の寺田健太郎教授をお招きし、第10回講座「月からわかる地球のこと」を開催しました。学園生72名、単発受講生2名が受講し、月を研究することで地球について新たな発見が得られることを学びました。また、受講者は月の石を手にとって観察するという、貴重な体験をすることができました。

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから（抜粋）

- 月が地球からどんどん遠ざかっているということを初めて聞きました。いろいろ月と地球、太陽の話を聞いて、楽しかったです。
- 興味深い話で勉強になりました。18日の月を見上げたいと思います。またお話し聞かせていただきたいと思いました。是非検討お願いします。
- 今までにこれほど興味深い講座があったのでしょうか。
- 1970年大阪万博の時、アポロが持ち帰った月の石が展示され、当時高校生の私は興味津々でしたが残念ながら見ることはできず、本日思いがけず隕石ですが近くで見れました。将来的には人類が月へ旅行したり住んだり是可以のできるのでしょうか。先生が発見された“地球の酸素が届いている”ということ、すごいですね。先生の絵本、ぜひ読んでみます。楽しいお話をありがとうございました。
- 月のおかげで自転軸が安定して四季が出来ること、月は地球からもげて出来たこと、たいへん興味深かったです。もっとお話を聞きたいです。
- 興味深い、ワクワクするような話、有難うございました。孫にも本を買って（頼りないですが）きかせたいと思います。
- 普段からあたり前に見ている月、太陽、地球について新しい学びが得られました。今回の企画に感謝します。ありがとうございました。
- 月の隕石を実際に見せて頂き有難うございました。高齢者になった今も最先端の知識を得られるのはとても嬉しい。大阪大学公開講座、興味あります。仲間と一緒にいきたいなあ。

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

